

在宅医療に関するアンケート調査へのご協力について

岡山市保健福祉局 新病院・保健福祉政策推進課
 岡山市保健福祉局 保健所保健課

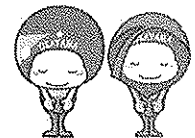
日ごろより岡山市の保健・医療・福祉行政にご理解・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

皆様すでにご存知のとおり、わが国では急速に高齢化が進んでおり、岡山市においても高齢化率は、2010年(平成22年)現在、21.3%と超高齢社会に突入しており、2025年(平成37年)には推計で27.3%となる見込みです。

こうした中、岡山市では、市民の皆様が、在宅において日常生活を送りながら訪問診療・訪問看護などが受けられ、可能な限り住みなれた地域・家庭でいきいきと自分らしく暮らすことができるよう、在宅医療の支援体制づくりに取り組んでいます。

そこで、市民の皆様が、在宅医療等に対して、どのようなお考えや受け止め方をなされているかを伺い、今後の市政の参考とさせていただくためにアンケート調査を実施することといたしました。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の主旨をご理解いただき、ご協力をいただきますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



平成24年11月

<個人情報取り扱いについて>

アンケートにご回答いただくにあたり、ご回答者の住所・氏名などの個人を識別できる情報(個人情報)を書く必要はございません。回答内容は統計的に処理しますので、アンケートに記載された内容がそのまま公開されることはなく、調査結果は上記目的以外に使用することはありません。

<調査票のご記入にあたって>

- 調査対象は、岡山市内にお住まいの20歳以上の方(平成24年12月1日現在)の中から無作為に選ばせていただいた3,000人の方です。
- 回答は番号を○で囲んでください。なお、回答の中で「その他」を選択された場合はお手数ですが、()の中に具体的な内容を記入してください。
- 回答は原則として宛名ご本人がご記入ください。もし、ご本人がご記入できない場合は、ご家族や代理の方がご本人の考えを聞きながらご記入ください。
- 1ページ左上の学区番号は、あなたのお住まいの中学校区を表したもので、あなたのお名前が分かるものではありません。地域別集計を行うために必要となりますので、消さないようお願いいたします。
- ご記入いただいた調査票は、**12月14日(金曜日)までに**、同封の返信用封筒に入れて郵便ポストにご投函ください。切手は不要です。
- この調査のお問い合わせは、下記までお願いいたします。

岡山市保健福祉局 新病院・保健福祉政策推進課

(担当:和田・大谷・徳田) 電話 (086)803-1637

FAX (086)803-1776

《在宅医療等に関する市民意識調査票》

回答はあてはまる番号を選び、その番号を○で囲んでください。また、「その他」を選択された場合は、()内に具体的な内容をご記入ください。

I 基本情報

【1】 あなたの性別は。

1. 男性 2. 女性

【2】 あなたの年齢は。(平成24年12月1日現在)

1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代
4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳代
7. 80歳代

【3】 あなたの家族構成は。(○は1つ)

1. 単身世帯(ひとり暮らし) 2. 夫婦のみ
3. 二世帯世帯
(本人または本人夫婦と子ども) 4. 二世帯世帯
(本人または本人夫婦と親)
5. 三世帯世帯(親・子・孫) 6. その他()

II 医療機関の受診について

【4】 あなたは現在定期的に通院をしていますか。

1. はい (【5】へ)
2. いいえ (【6】へ)

【5】 【4】で「1. はい」と答えた方にお聞きします。

現在定期的に通院している所はどこですか。

1. 開業医(〇〇医院、〇〇クリニックなどの診療所)
2. 病院

【6】 あなたが体の不調などで医療機関にかかる場合、まずどの医療機関にかかりますか。
(○は1つ)

1. 近くの開業医 2. 大規模な病院 3. 小規模な病院

【7】 あなたは紹介状を持たずに直接大規模な病院を受診しますか。(○は1つ)

1. 受診しない
2. 出来るだけ受診しない
3. 躊躇(ちゅうちょ)するが受診する
4. 受診する

【8】あなたは健康状態や病気のことので気軽に相談でき、決まって診察を受けるかかりつけ医がいますか。（〇は1つ）

1. かかりつけ医がいる
2. かかりつけ医といえる医師はいないが、いつも受診する医療機関はほぼ決まっている
3. そのような医師・医療機関はない

【9】かかりつけ医が必要だと思えますか。（〇は1つ）

1. ぜひ必要
2. やや必要
3. あまり必要ではない
4. 必要ない

【10】かかりつけ医を選ぶ上で重要なことはどんなことですか。それぞれ該当する数字を1つずつ選んで〇で囲んでください。

	重要	やや重要	あまり重要ではない	まったく重要ではない
ア. 自宅や勤務先から近い	4	3	2	1
イ. 医師の診療技術や経験等が信頼できる	4	3	2	1
ウ. どんな病気のことでもまずは相談にのってもらえる	4	3	2	1
エ. 病気や治療についてよく説明してくれる	4	3	2	1
オ. 健康づくりや病気の予防の相談に応じてくれる	4	3	2	1
カ. あなたの病歴や健康状態などをよく知っている	4	3	2	1
キ. あなたのご家族の病歴や健康状態などをよく知っている	4	3	2	1
ク. あなたの治療の意向や心情、価値観に配慮してくれる	4	3	2	1
ケ. 医師と普段から繋がりがあがる (友人、町内会、PTA、取引先等)	4	3	2	1
コ. 紹介を受けて入院した時には入院中もサポートしてもらえる	4	3	2	1
サ. 知人・友人の評判が高い	4	3	2	1
シ. 外来に通えなくなった場合も定期的に往診してくれる	4	3	2	1
ス. 治療中の病状が悪化した時、時間外でも電話等で相談に応じてくれる	4	3	2	1

Ⅲ在宅医療について

【11】あなたが脳卒中の後遺症などで医療や介護が必要になった時、主にどこで過ごしたいですか。

1. 自宅
2. 有料老人ホーム、サービス付高齢者向け住宅等
3. 特別養護老人ホームなどの介護施設
4. 病院で入院を継続
5. その他（

【12】あなたの家族が、脳卒中の後遺症などで医療や介護が必要な状態になった時、主にどこで過ごしてもらいたいですか。

1. 自宅
2. 有料老人ホーム、サービス付高齢者向け住宅等
3. 特別養護老人ホームなどの介護施設
4. 病院で入院を継続
5. その他（

【13】在宅医療・介護を受けることについてどのようなイメージをお持ちですか。それぞれ該当する数字を1つずつ選んで○で囲んでください。

	とても そう 思う	やや 思う	あまり 思わ ない	思 わ な い
ア. 在宅でどのような医療を受けられるかわからない	4	3	2	1
イ. 在宅でどのような介護サービスを受けられるかわからない	4	3	2	1
ウ. 急に病状が変わったときの対応が出来ない	4	3	2	1
エ. 訪問診療をしてくれる医師を見つけるのは難しい	4	3	2	1
オ. 訪問看護がどんなサービスができるかわからない	4	3	2	1
カ. 家族に負担がかかる	4	3	2	1
キ. 療養できる部屋や風呂・トイレなど住環境が整っている必要がある	4	3	2	1
ク. 費用が高額になる	4	3	2	1
ケ. 今ではガン末期でも痛みのコントロールをしながら在宅で過ごすことが出来る	4	3	2	1
コ. 在宅でも満足のいく最期を迎えられる	4	3	2	1

Ⅳ救急医療について

【18】あなたは下記について知っていますか。

	知っている	知らない
ア. 岡山市休日夜間急患診療所	1	2
イ. 在宅当番医制度 (市民のひろばおかやまの健康のページに記載されている日曜日、休日、 年末年始に午前9時から午後5時まで内科系当番医で実施されている 診療のこと)	1	2
ウ. 岡山市内救急病院案内(086-231-0119)	1	2
エ. 小児救急医療電話相談(#8000)	1	2
オ. 岡山県精神科救急情報センター	1	2

【19】夜間や休日に体調不良（医療機関での受診が必要だと思うが、何とか自力で医療機関に行ける程度）となった場合あなたはどのように対応しますか。（〇は1つ）

1. 自分の知っている夜間休日対応可能な医療機関を受診する
2. かかりつけ医に問い合わせて相談する
3. 知人等に聞いて受診できそうな医療機関へ行く
4. 岡山市が発行している広報紙等を利用して対応可能な医療機関へ行く
5. 岡山市内救急病院案内に聞いて医療機関へ行く
6. とりあえず大きな病院に行く
7. 救急車を呼ぶ
8. その他（ ）

Ⅴ保健医療等情報

【20】健康や医療について相談できる人はいますか。（該当する数字全てに〇）

1. 親族
2. 友人・知人
3. 医療の専門家、ケアマネジャー
4. 保健センター、地域包括支援センター、福祉事務所
5. いない

【21】介護や福祉制度の利用について相談できる人はいますか。（該当する数字全てに〇）

1. 親族
2. 友人・知人
3. 医療の専門家、ケアマネジャー
4. 保健センター、地域包括支援センター、福祉事務所
5. いない

【22】あなたにとって必要な情報は何か。（該当する数字1つに○）

1. 休日・夜間の診療体制や救急医療機関について
2. 医療機関・医師の対応できる疾患・専門分野について
3. 訪問診療・看護やヘルパーなどの在宅ケアサービスについて
4. 退院後に利用できるリハビリテーションについて
5. 保健や医療についての相談窓口について
6. 健康保険や医療費の制度について
7. 急病やケガ人に対する応急手当について

VI岡山市における医療・介護提供体制に対する評価

【23】岡山市における医療・介護の環境に対するあなたの評価についてあてはまると思う数字を1つずつ選んで○で囲んでください。

	とてもあてはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	まったく当てはまらない
ア. 救急医療が充実している	4	3	2	1
イ. 在宅医療が充実している	4	3	2	1
ウ. 地域で介護サービスが受けられる体制が整っている	4	3	2	1
エ. 医療（医療機関のかかりかた、救急医療の利用、看取りなど）に対する情報が十分提供されている	4	3	2	1

お手数ですが、記入漏れがないか再度ご確認のうえ、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、12月14日（金）までにお近くのポストに投函してください。

《 調査にご協力いただきありがとうございました 》

